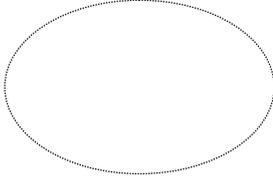


# 住宅のバリアフリー改修に伴う固定資産税の減額申告書

令和 年 月 日

倉敷市長 あて

住 所 \_\_\_\_\_



申 告 者  
(納税義務者)

フリガナ

氏 名 (名称)

個人又は法人番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

電 話 ( ) -

次の家屋について、地方税法附則第15条の9第4項又は第5項に規定する家屋に該当しますので、固定資産税の減額の適用を受けるため、倉敷市市税条例附則第10条の3第5項の規定により、次のとおり申告します。

改修住宅の状況	家屋所在地	倉敷市			家屋番号	
	住宅種類	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> マンション			構造	造
	床面積			㎡	居住部分床面積	㎡
	建築年月日	明・大・昭・平	登記年月日	明・大・昭・平・令	改修工事完了年月日	令和
バリアフリー改修工事費用	全体工事費(バリアフリー改修工事以外の工事を含む)					円
	バリアフリー改修工事費用・・・①					円
	給付・補助金額・・・②					円
	自己負担額 (①-②) ※ 50万円を超える場合が対象					円
改修を必要とする人	フリガナ氏名 (生年月日)	明・大・昭・平	年	月	日	<input type="checkbox"/> 65歳以上の人 <input type="checkbox"/> 要介護・要支援認定を受けている人 <input type="checkbox"/> 障がい者
	住所	倉敷市				
工事完了日から3ヶ月以内に申告書を提出できなかった理由 ※ 該当する場合のみ記入してください。						

\* 裏面に掲げる書類を添付して提出してください。

身元    番号

【 添付書類 】

- ① 居住者要件の該当する区分に応じた次の書類  
要介護・要支援認定を受けている人……………介護保険被保険者証の写し  
障がい者……………身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳等の写し
- ② 次のAまたはBの書類

A 改修工事明細書(見積明細書や図面など当該工事の内容及び費用が確認できるもの)の写し  
改修工事箇所の着工前及び完了後の写真、領収書(当該改修工事費用を支払ったことが確認できるもの)の写し

B 改修工事が行われたことを証する書類(建築士、登録住宅性能評価機関等が発行したもの)

- ③ 改修工事にかかる補助金等の交付決定を受けたことが確認できるものの写し

※ すでに倉敷市へ給付・補助金の申請をされている方は、次の同意書に記入・押印して頂くと、添付書類②は不要となります。

令和    年    月    日
倉敷市長  あて
<b>同 意 書</b>
住宅のバリアフリー改修に伴う固定資産税の減額申告書の添付書類に関する内容について、資産税課が倉敷市の各部署から必要な情報の提供を受けることに同意します。
家屋所有者（納税義務者）
住 所 _____
氏 名 _____ <span style="float: right; border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block;"></span>
居住者要件の該当者（地方税法施行令附則第12条第30項に該当する人） 又はその代理人
住 所    倉敷市 _____
氏 名 _____ <span style="float: right; border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block;"></span>